

展示内容紹介

国際画像機器展2025では、弊社ブースにお立ち寄りいただきありがとうございます。

展示内容についてのご紹介です。興味のある製品がございましたら、是非お問い合わせいただければ幸いです。

【名 称】 国際画像機器展 2025

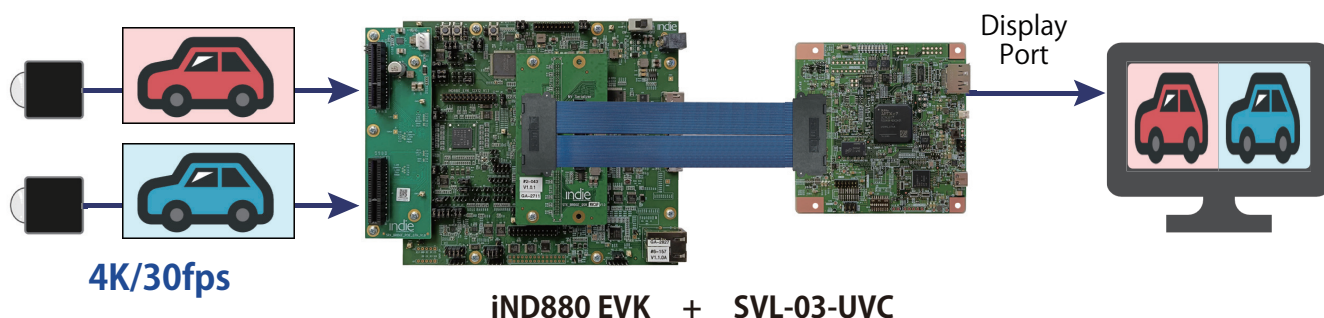
【会 期】 2025 年 12 月 3 日 (水) ~ 5 日 (金) 10:00 ~ 17:00

【会 場】 パシフィコ横浜展示ホール ブース No. D34

展示 -1 indie 社製 iND880 EVK を使った映像スケーリングデモ

indie社のiND880カメラビデオプロセッサを使ったデモです。

iND880 EVKで、3840x2160@30fpsの二つのカメラ映像をISP処理し、それぞれの映像を1920x2160にスケーリング、その後サイドバイサイドの3840x2160@30fpsの一つの映像を生成し、SVL-03-UVCでその映像を4kモニタに表示させます。 ※スケーリングはアスペクト比を無視します。

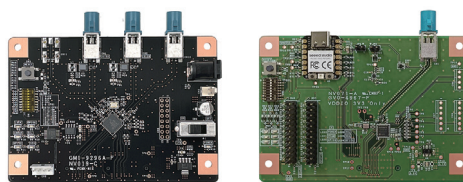


展示 -2 製品展示

・各種 SerDes Board

お客様のご要望に応じて各社車載向けSerDesチップを載せたボードの設計・受注生産しています。

最近では、GVIF3 (CXD4966ER-W、CXD4967ER-W)、GMSL3 (MAX96792A) のボードを作成しました。



開発実績) SONY社: GVIF、Analog Devices社: GMSL、TI社: FPD-Link III、Valens社: MIPI A-PHY 等

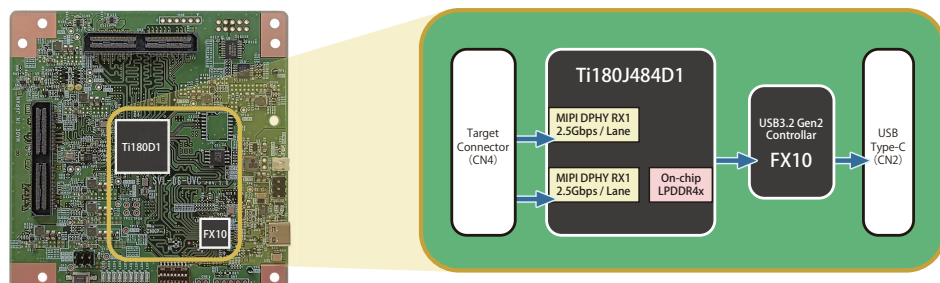
※GVIF は、ソニーグループ(株)またはその関連会社の登録商標または商標です。

・次世代ボード SVL-06

4kサイズ60fpsの10Gbps帯に対応した次世代ボードSVL-06ができました。

このボードは、Efinix社Titanium FPGAとInfineon Technologies社のEZ-USB FX10を搭載しております。

現在中身を実装中ですが、α版での動作デモをお見せすることができます。

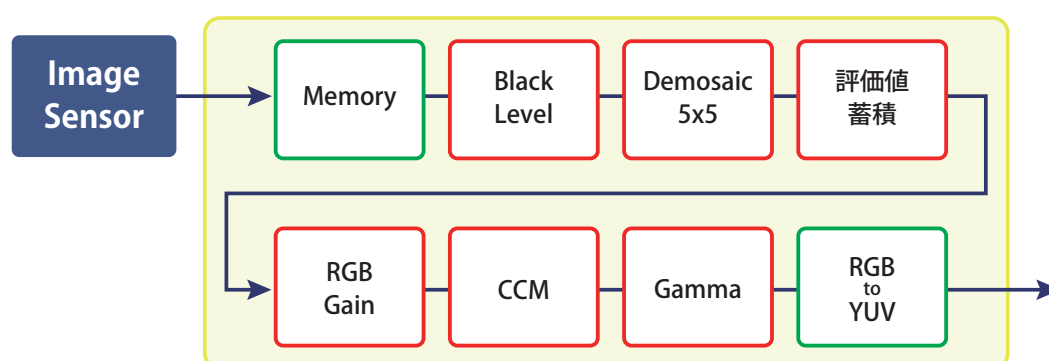


展示 -3 ① SVM-06-BYR2 リアルタイム RAW 現像デモ

SVM-06に5x5フィルターのデモザイク処理を実装しました。弊社NVCapのソフト処理に対し精度が上がり、RAWカメラでの現像映像がリアルタイムで確認できます。その他に黒レベル補正、RGBゲイン、カラーマトリクス、ガンマ補正機能をパイプライン処理で実施し、各機能についてレジスタ調整することで簡易ISPとして機能します。



また、指定画角内のRGB積算値を格納するブロックを用意し、積算値を用いてAEやAWB等のフィードバック処理に利用できます。



展示 -3 ② MIPI ジェネレータ SVL-03-GEN デモ

新製品のSVL-03-GENを使い、PCからの任意の映像をMIPI形式で出力します。映像信号をDisplayPortからSVL-03-GENに入力し、Ser-Desを介してVirtual Channel にて4画面の映像をSVL-03-UVCから出力します。

